

オオミズスマシ

Dineutus orientalis

兵庫県：要調査

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長7.0～12.0mm。体色は黒～黒褐色で金属光沢がある。前胸背の側部と上翅側縁は黄褐色に縁どられる。池沼や緩流域などの止水域に生息する。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州、南西諸島

県内分布記録

神戸市、宝塚市、三田市、猪名川町、高砂市、三木市、小野市、加西市、丹波市、豊岡市、洲本市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					

特記事項

新規追加種

200年ごろまでは各地の止水域にごく普通に見られたが、近年急激に減少している。

保護上の留意点

池沼環境の保全